



## もくじ

1. 特集 千葉演習林の学生実習
2. 第7回活動 ~秋の一般公開~の報告
3. 総会のご案内

新年明けましておめでとうございます。昨年は世界的に災害が多く、千葉演習林も何度か被害を受けましたが、なんとか無事に切り抜けることができました。今年は皆様にとって、実り多き年となりますように。

## 特集 千葉演習林の学生実習

千葉演習林は今から 111 年前の 1894 年、もともと大学生の教育・実習のための施設として設置されました。最近では教育・研究施設として研究的な利用が増えてきましたが、実習は毎年行われています。今回は「学生実習」についてクローズアップしてみます。

右の写真は千葉演習林発足当初の実習風景です。その頃は宿舍の施設が整っていなかったため、清澄では旅館に、郷台・札郷では山小屋に泊まりこんでの実習でした。現在の実習は長くても 5 日間ですが、電車が通っていなかった時代には数週間に及んでいたそうです。



発足当初の実習風景

当初は東京大学の林学関係の実習しか行われておりませんでした。徐々に他大学の受け入れや、生物学や地質学のような幅の広い実習が行われるようになってきました。現在は東京から比較的近いこともあり、2003 年度に東京大学だけで 9 回、他大学を合わせて 14 回、延べ 777 人×日が学生実習で千葉演習林を利用しました（表参照）。

まず初めに東大の森林系の 3 年生が来るのは「造林学実験」。植え付け、枝打ち、毎木調査、現存量調査、間伐など、基本的な森林作業を体験します。苗木を担いで行って急斜面にクワで植えるのは非常にきついことを実感すると思います。慣れない手つきでの間伐は職員が見ているとハラハラしますが、自分達もスタートはそうだったなぁと懐かしく思います。

「森林植物学実験」は郷台・猪ノ川林道の約 9.4km を歩きながら、学生 1 人につき 1 サンプルずつ樹木の標本を採集してさく葉（押し葉）にします。その数約 100 種。とても覚えられなさそうな数ですが、大学生だけあって、水分を吸収するための新聞紙を交換するごとに確認して最終的には結構覚えていることに驚きます。

教養学部の「総合科目 D」は農学部以外の学生も参加できるので、文系の学部などからも非常に多彩な面々が集まります。

**表 2003 年度に行われた学生実習**

科目名	大学名	学部・学科等	学生数	実施月	日数
造林学実験	東京大学	農学部 造林学研究室	29 人	4 月	4 日
森林植物学実験	東京大学	農学部 森林植物学研究室	24 人	5 月	3 日
樹木観察及び樹木 検索実習	東京農業大学	農学部 森林総合科学科	33 人	5 月	1 日
地質調査	東京大学	理学部 地球惑星科学専攻	13 人	6 月	5 日
地質調査	静岡大学	理学部 生物地球環境科学科	9 人	7 月	5 日
樹木学実習	宇都宮大学	農学部 森林科学科	48 人	8 月	1 日
生物環境学実習	東京大学	新領域創生科学研究科	15 人	8 月	4 日
地質調査法野外実習	京都大学	理学研究科	21 人	8 月	5 日
総合科目 D	東京大学	教養学部	13 人	9 月	4 日
森林科学実習	東京大学	農学部 生物材料科学専攻	13 人	10 月	4 日
森林圏生態学実習	東京大学	農学部 森林科学専攻	6 人	11 月	2 日
2003 年度森林計測学 実習	東京大学	農学部 森林科学専攻	8 人	12 月	3 日
森林経理/計測学実習	東京大学	農学部 森林科学専攻	13 人	12 月	3 日
地質調査実習	東京学芸大学	教育学部 理科教育学科	18 人	3 月	3 日

平成 18 年度より、3 泊 4 日の教養学部選択必修科目「全学体験セミナー」を予定しています。清澄・郷台・札郷の各学生宿舎を 1 泊ずつ、徒歩にて移動しながら豊かな自然体験をする実習です。今後ボランティアの協力も必要となると思います。

**実習のプログラム例：総合科目 D (2004 年 9 月 14 日～17 日)**

- 1 日目 「森林を知る」  
極相天然林と高齢林の人工林見学、夕食後討論会
- 2 日目 「森を造る」  
炭窯見学、袋山の植栽地・量水試験地の見学、シカ被害への対策、夕食後講義
- 3 日目 「天然林と人工林を比較する」  
同じ年齢の天然林と人工林で調査し、森林の構造・炭素蓄積量を比較、調査結果の取りまとめ、成果発表、討論会
- 4 日目 「森林からの恵み・森林から流れる水を追う」  
小櫃川を源流から東京湾まで辿る  
片倉ダム～農業用利水・久留里湧水見学～東京湾河口の干潟



ぶり縄による木登りの実習

大学以外に教育学部附属中学校や君津青葉高校も実習に利用しています。

# 千葉演習林ボランティア第7回活動 「秋の一般公開」の報告

2004年11月23日～12月5日の土休日の予定で秋の猪ノ川一般公開が行われました。記帳所での案内、公開区間の巡回とマナー指導、来場者への問い合わせの対応などのボランティアをしていただきました。12月4日までの4日間で、計8,358人、すなわち1日あたりの平均としては初めて2,000人を越える非常に多くの方が来場し、紅葉と猪ノ川渓谷沿いの森林浴を楽しみました。



猪ノ川林道を歩く来場者

12月5日の早朝、温帯低気圧が通過したために黒滝付近で崩壊が起こり、結果として12月5日は公開中止となりましたが、来場者への公開中止の説明にご尽力していただきました。以下は12月5日にボランティアに来た恵さんがメールで送ってくださった感想です。



ポスターの前で解説



黒滝付近の崩壊

早朝の暴風雨で崖が崩落し、一般公開が中止になったことは非常に残念でした。待ち合わせ場所に集合するまでの国道のあちらこちらに竹や木の枝が散在し、車を停めてどかしたところもありました。

遠くからバスを貸し切ってこられた、ツアーの方々がたくさんこられて、「去年も中止の日に当たってしまい2年連続で林道を歩く事ができなくて、残念」と悔しがっている方も何人かいてお気の毒でした。せめて黒滝だけでもと言われる方が殆どでした。

雨の後の黒滝と崩落現場も見学してきましたが、自然の力を人の手で防ぎようもなく、中越地方の地震の現場の映像を思い起こしました。どちらも復旧には時間も労力も必要かと思いますが、森の中は自然に任せていると、演習林として、機能していくことができなくなるほど荒れてしまうのでしょうか。職員の方々の日ごろの努力あってこそ維持できているのだと感じて戻ってきましたが、ボランティアも積極的に参加し実地に体験を積み学習し、命の源である森に感謝の心を持って、取り組んでいきたいと思っています。

根上さんの、野鳥観察のお話も伺うことが出来、午後から青空をバックにアオサギが飛来し、木の高いところにとまっているのも観察する事ができました。

次回のボランティアの日を楽しみに・・・

スタッフの皆さん、ボランティアの先輩の方々、ありがとうございました。

恵 京子

## 総会のご案内

千葉演習林ボランティア会が誕生したこの1年間を振り返り、今後の方向性について話し合いたいと思いますので、皆様ぜひご参加ください。

### 総会

日時 : 2005年2月19日(土) 15:00~17:00頃  
場所 : 清澄講義室(清澄作業所・宿舍構内に入ってすぐ左側のプレハブの建物)  
内容 : 山本千葉演習林長による講演、2004年度の報告、2005年度の予定、  
今後の体制について など

千葉演習林ボランティア会の愛称を決めたいと思いますので、案を持ち寄ってください。  
来年度も継続される方は年会費1,000円を会場でお支払い下さい。

14:00 安房鴨川駅、14:20 安房天津駅から清澄まで送迎しますので希望者はご連絡下さい。

### 懇親会 (総会から懇親会会場へは相乗りにてお願いします。)

日時 : 2月19日(土) 18:00~20:00  
場所 : 七里川温泉(君津市黄和田畑 921-1 0439-39-3211)  
会費 : 5,500円

### 宿泊 (七里川温泉)

宿泊料 4,500円(朝食込み)

### 演習林を歩こう

日時 : 2月20日(日) 9:30~15:00頃(雨天中止)  
集合解散 : 清澄作業所  
内容 : 千葉演習林内清澄山系の山歩きをしながら、歩道調査のボランティアをします。  
持ち物 : 山歩きに適した靴と服装、防寒具、飲み物(自動販売機有り)  
会費 : 昼食を希望する方は300円(おにぎり2個)

申込方法 : 総会、懇親会、宿泊、演習林を歩こう(は昼食の有無も併せて)のそれぞれについて、は2月10日(木)まで、は2月17日(木)までに下記申込先へお申込下さい。

### 申込先

東京大学千葉演習林天津事務所

企画調整係 村川、相川

TEL 0470 - 94 - 0621 FAX 0470 - 94 - 2321 E-mail [chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp](mailto:chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp)

---

千葉演習林ボランティア通信 No.7 2005/1/13 発行

東京大学千葉演習林

〒299-5503 千葉県安房郡天津小湊町天津 770

TEL 0470 - 94 - 0621 FAX 0470 - 94 - 2321 E-mail [chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp](mailto:chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp)

ホームページ <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/>

現在の千葉演習林ボランティアへの登録人数は31名です。千葉演習林ボランティアに参加するには登録が必要です。申込方法はホームページをご覧ください。担当までお問い合わせ下さい。